

マリアン 会報

発行 ノートルダム女子大学同窓会

総会へのご案内

今年も又懐かしい顔の集まる日が近づいて来ました。この春社会に巣立ったばかりの若い人、来年は遂に大学入試を控えた高校生をもつ母親、子供が小さくて出かけるのが臆怯な若いママ、ちよつと子供の手が離れて余裕の出来た人、仕事を楽しんで仕方のない人、それぞれの立場の皆様思い切つて、この日総会にいらつしやいませんか。閉会後自由に大学内をご散策下さい。又、L・LやA・Vセンターも公開されます。今年から同窓会総会のパーティーに關しては、実行委員会を設置して学年順に回すことに決定いたしました。今回は第二期生によつて計画されております。

五十八年度

総会

日時 五月十五日 (日)

十二時～三時

(十一時三十分受付)

場所 ノートルダム女子大学

カフェテリア

会費 四〇〇〇円

子供 一〇〇〇円

ベビーシッター付

講演者内田真美子氏(第一期)

本年の担当学年より

ひ・と・こ・と

当時、何事においても一期生を凌げないと言われつつ、

カフェテリアの席とり合戦だけは断じて譲らず、食べるこへの飽くなき憧れを貫き通した二期生健在。委員会発足当初より「おいしいものを食べる総会」にしようと、京料理の老舗「堺萬」からとりよせることになりました。ユニークな講演で総会をキリリとしめるため、ゲストには第一期生、内田真美子氏(旧・猪木)に決定しました。インターナショナルな生活経験を通じて得られたお話は、きっと楽しいものになるでしょう。このように今年の総会は、口からも耳からも目からも十二分に楽しんでいただけるおいしいメニューがいっぱい입니다。是非お出かけ下さい。

マリアン

スカラシップ

五十七年度のマリアンスカラシップ受賞者は、左記の優秀な二名に決定いたしました。各々に、年額十万円を同窓会より授与いたしました。

英文化、日下部 嘉美

生活文科 富田 紀子

マリアンスカラシップは、同窓会発足以来在校生の中で成績優秀者に、英文科・生活文科、各一名十万円ずつ授与していましたが、諸事情・諸物価の変動に伴い次の様に変更いたしました。今後は毎年英文科二名、生活文科一名、各二十万円ずつ成績優秀者に授与することになりました。

おねがい

今年も十一月の大学祭に同窓会がバザーを行うことになりました。皆様より御寄贈して頂く品物がありましたら同窓会宛にご郵送下さい。(書物・日用品・衣類等何れの品物でも結構です。)



同窓会各種講習会案内



東京クラス	造花	英会話	文学購読	P・H・Pの購読	課目
シスター セリーン	大村花子	シスター ジーン	シスター テレサ メリー	シスター セリーン	講師
P・H・Pによる読書会	ヨーロッパアンムードのシックな造花製作。 毎月課目を変えて行きます。	タイトルを決めてのスピーチや、フリーカンバセーション、能力に関係なく楽しく勉強できます。	文学作品についての講義と内容についての討論 (英語で行われます)	P・H・Pによる現代問題等の英文和訳と内容についての討論 (日本語で行われます)	内容
杉並区高円寺の 修道院 毎月一回 土曜日の午後	大学多用室 毎月第三水曜日 午前10時～12時	大学 月二回 午前10時半～12時	大学 月二回 午前10時半～12時	大学多用室 毎月第三水曜日 午前10時半～12時	日時・場所
倉田葉子	大村花子	西村晶子	高木里美	高山敦子	申し込み先

- 各クラス受講料は無料
- 造花は材料費その他のクラスはテキスト代のみ負担です。
- ベビーシッターは有料ですが、可能ですので前もって御連絡下さい。
- 御申込、くわしい日時・場所その他御質問は各責任者になさって下さい。
- 季節の美味、珍味なお料理を楽しむ“食べ歩き会”も計画しておりますので、御希望の方は 辻 美智子 に御連絡下さい。

卒業生の皆様へ!!



ノートルダム女子大学
〒606 京都市左京区下鴨南野々神明 1
TEL (075) 781-1173

Sponsorship Program for Indian Children

三月十二日、私はスポンサーシップのプログラムがどのようなに進んでいるかを調べるために学生のグループをつれて、又インドへまいります。今年のグループはノートルダム女子大学の五人の学生、福島大学の聖母短大の二人の先生と四人の学生、そして上智大学の学生で、東京の明泉寮の二人の学生達です。

今回の学生達の旅行の目的は、後進国の現状をより知る事で、特にインドはとてまたくさんのノートルダム大学の学生と卒業生が六百人の子供達の教育の財政を助けているところだからです。



建設中の社会福祉センター

教育計画に加えて私達は、ホナワの村に社会福祉センターの建設を行っており、そこでは八十人の子供達が生活出

来、高校に行けるようになるのです。建物は今年の終りまでに出来あがる予定です。私達はこの建物のためにすでに必要額の2/3をもっておりませんが、まだ百万円ほど足りません。この計画を実行させるために、皆様のお心あたいたかい御寄付をお願いいたします。いつも寄付していただいている皆様に心より感謝しております。

シスター ジーンシュミット

A-V センター ご案内

A-Vセンターは語学学習のための教材をはじめ、文学作品、映画、テレビ番組等が自由に鑑賞できる場として、広く活用されていますが、より多くの卒業生の皆様の御利用を期待して、次のようなプログラムを企画しましたので御案内申し上げます。

- | | |
|---------------------|----------------------------|
| 4/28(木)13:00~15:00 | アンナ・カレーニナ (字幕) |
| 5/10(火)13:00~14:35 | 十代の反乱 |
| 5/25(水)13:00~15:00 | 母たることは地獄のことく
一炎の女 澤田美喜一 |
| 6/13(月)13:00~15:00 | 愛のファミリー |
| 7/7(木)13:00~15:00 | ローマの休日 (英語のみ) |
| 9/16(金)10:00~12:00 | 歴史としての聖書 |
| 10/4(火)13:00~15:00 | 第三の男 (字幕) |
| 10/20(木)13:00~14:00 | スヌーピー |
| 11/18(金)13:00~15:00 | レベッカ (日本語) |
| 12/5(月)13:00~14:00 | コメディタイム(英会話練習) |

番組、時間の変更がある場合は、御了承下さい。その他詳しくは英文科研究室まで。

祝御入会

本年度は、英文科二二九名生活文化科七九名、計三〇六名が、三月十日に御卒業になりました。同時に第十九期の同窓会員となりました。御入会を歓迎いたします。これで同窓会の全会員数は三七五七名となりました。

第十九期生の学年委員は、左記の方をお願いしました。

英文科 深田しのぶ

生活文科 黄 美香

〃おねがい〃

住所・氏名御変更の場合は、必ず葉書にて本部までお知らせ下さい。

一九八二年度

活動報告

- 六月○新旧役員引き継ぎ会及び同窓会反省会
○次年度より同窓会総会のパーティーは毎年各学年順に企画及び実行することを決定
○新役員スタート
○活動計画立案
○文化活動の計画と交渉
九月○大学祭参加を計画
○文化教養クラス秋期開始
十月 来年度同窓会の会場・日時交渉開始
十二月○大学祭でバザーを開催
書物、衣類、日用品が売り切れとても好評
○関東支部同窓会に役員出席
- シスターエレンの追悼ミサに参列
三月○マリアンスカラシップ授与
一月○文化教養クラス冬期開始
二月○来年度新役員について検討
○マリアン十三号編集開始
三月○新入会員への説明会
○来年度予算案
四月○マリアン(会報)・総会案内、新役員の信不信投票発送
五月○総会準備
○文化教養クラス春期開始
○総会

五月の総会で任期満了につき、左記の役員が交代します。

旧姓 卒業期

会長 所 明子(荒川 1)

副会長 中島克子(長谷川 1)

〃 辻百合子(岩越 2)

会計 白井君子(高田 1)

会計監査の角野理美(三期)

卒)は引き続き、新役員候補者は次の方達です。御推薦がなければ同封の葉書の信任、不信任のどちらかに○をつけて下さい。

新役員候補者

旧姓 卒業期

会長 高山敦子(和泉 4)

副会長 高木里美(小坪 3)

〃 辻美智子(磯田 4)

会計 大村花子(4)

〃 西村晶子(西村 5)

書記 池淵律子(石原 6)

〃 小野佳子(谷出 6)

関東支部便り

関東支部では、次のように役員交代が決定いたしました。

副支部長 田中宣子(田村 4)

が交代し、支部長、会計は引き続き続きます。

旧姓 卒業期

支部長 石塚和子(宮下 3)

副支部長 木村和子(東平 4)

会計 中村裕子(麻田 3)

関東支部も総勢三百六十名程になり、去年の十一月、日比谷公園内の松本楼にて同窓会を開きました。京都から学長様はじめ、シスター、渡辺先生をお迎えし、さわやかな楽しい一日を過ごすことが出来ました。今年も十一月に開く予定です。

多くの方々の御参加を期待しております。

ご発展を

祈って!!

会長 所 明子

(荒川一期生)

僭越ながら、同窓会長という大役を御引受けて以来早や二年が過ぎ、その間昔の学生生活の様に大学に出入りさせていたいただき、シスター、先生又役員の皆様と和気合々と各種活動に参加出来た事をよい経験であったと喜んでおります。卒業以来種々様々な人生経験をお互いに卒直に話し合える仲間の存在に心強く感じ又その中に少なからずND精神と強い母校愛の健在を痛感し嬉しく思いました。皆様の御協力に心より感謝し、同窓会の今後の発展を祈り致します。

有難うございました。

同窓会が増々発展します様役員一同努力致しますので今後共よろしく御協力お願いします。

シスターメリーエレン御逝去

ノートルダム女子大学の英文科教授を六年間務められましたシスターメリーエレンが、昨年十月二十八日に急逝なさいました。修道院主催の追悼ミサに同窓会役員代表、卒業生も多数出席いたしました。皆様もシスターの御冥福をお祈り下さい。